科目コード	記号	科　目　名	
8534	AK01	経営情報工学特論Ⅰ：Management Information Engineering Ⅰ	
教　員　名		松野成悟 ： MATSUNO Seigo	
学年	単位・時間	必修・選択	授業形態
1K	2・100分	必修	講義・後期

授業概要	
	本講義は，経営情報学の研究上の特徴や方法論などを講義し，企業経営上の今日的な課題を，経営情報学アプローチから分析・考察・解決する能力を養うことを目的とする。そのため，具体的なケースを討議することによって，経営学・会計学・ミクロ経済学等の知識を総合して企業経営に関する諸現象を分析・解明する手法を学ぶ。

到　達　目　標	評　価　方　法	
(1)経営情報学研究の特徴と方法論について理解できる。	輪講で評価する。	30%
(2)経営情報学分野の文献をサーベイし，資料やデータの収集，分析等ができる。	レポートで評価する。	40%
(3)企業経営上の課題を，経営情報学の観点から分析し，解決することがめざせる。	輪講で評価する。	30%

学習・教育目標	(C)②	JABEE基準1(1)	(d)-(1)

後　期

授業計画

回	項　目	内　容
第1	ガイダンス	本講義の概要を説明する。
第2	経営情報学研究の特徴と方法論	経営情報学の特徴と方法論について説明する。
第3	経営情報学分野の研究技法①	経営情報学分野の資料収集，調査，データの分析・加工などの方法と技術について説明する。
第4	経営情報学分野の研究技法②	経営情報学分野の資料収集，調査，データの分析・加工などの方法と技術について説明する。
第5	組織構造の規定要因に関する事例研究①	ケースの概要を理解し，各種分析手法の有効性を議論する。
第6	組織構造の規定要因に関する事例研究②	ケース分析から得られる含意を議論する。
第7	経営戦略の立案に関する事例研究①	ケースの概要を理解し，各種分析手法の有効性を議論する。
第8	経営戦略の立案に関する事例研究②	ケース分析から得られる含意を議論する。
第9	競争戦略に関する事例研究①	ケースの概要を理解し，各種分析手法の有効性を議論する。
第10	競争戦略に関する事例研究②	ケース分析から得られる含意を議論する。
第11	多角化に関する事例研究①	ケースの概要を理解し，各種分析手法の有効性を議論する。
第12	多角化に関する事例研究②	ケース分析から得られる含意を議論する。
第13	戦略と財務分析に関する事例研究①	ケースの概要を理解し，各種分析手法の有効性を議論する。
第14	戦略と財務分析に関する事例研究②	ケース分析から得られる含意を議論する。
第15	まとめ	本講義内容のまとめを行う。また，授業評価アンケートを実施し，理解度や目標到達度を確認する。

関連科目	マーケティング論，経営戦略論
教　科　書	適宜プリントを配布する。
参　考　書	中小企業診断士 2次試験事例攻略のセオリー(村井信行，DAI-X出版)
授業評価・理解度	最終回に授業評価アンケートを行う。
備　　考	